

# 地絡過電圧トランスデューサ

地絡過電圧トランスデューサ( WH6VO形)は、地絡過電圧を検出し、その電圧のピーク値をホールド(指定の時間)し、直流電圧に変換、伝送ユニットへ信号を送るトランスデューサです。

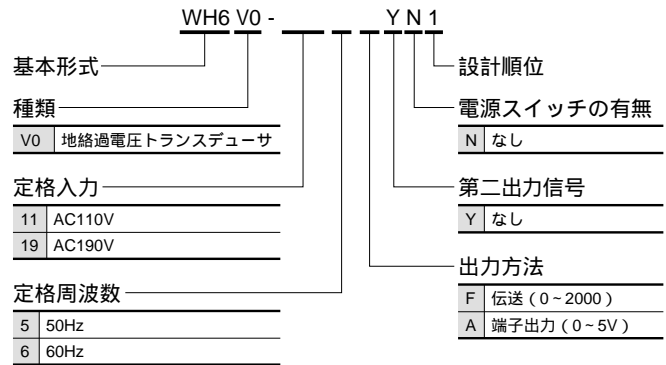
## 特長

入・出力間は変成器およびフォトカプラで絶縁しています。  
AC2000Vの高耐電圧を有しています。

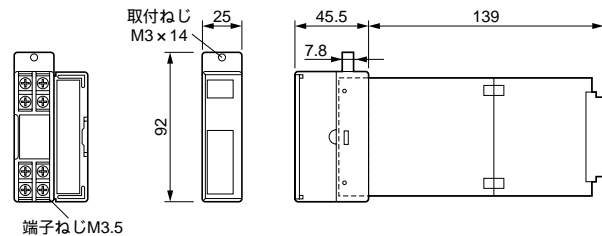
## 仕様

種類	地絡過電圧トランスデューサ	
形式(商品コード)	WH6VO	
方式	フォトカプラ絶縁	
検出動作値許容差	±3%	
復帰時間許容差	±3%(最大設定時間に対して)	
検出動作速度	30ms以下	
温度に対する影響	±20 の変化に対して±5%(20 基準)	
応答時間	1s以下(0 90%)	
絶縁抵抗 (電気回路-ラック)	20M 以上(DC500V)	
耐電圧 (入力-ラック)	AC2000V(1分間)	
電インパルス (入力-ラック)	1.2×50μs ±5kV-3回印加	
耐ノイズ	入力端子-アース間、極間に印加 周波数1.0~1.5MHz 第一波ピーク時2.5~3.0kVの減衰振動電圧を印加 (JEC-2500による)	
周囲温度・湿度	-10 ~ +50 , 90%RH以下(結露しないこと)	
定格入力	電圧	AC110V, AC190V
	周波数	50Hz, 60Hz
制御電源電圧	DC24V±10%	
最低検出電圧値	AC3~25Vの範囲で設定可能(1V単位)	
出力	定格入力電圧を100%とし、DC0~5Vに変換する。 またその時のピーク値を一定時間ホールドし、自動復帰する。 ただし、最低検出電圧値未満の入力の場合は0%出力とする。	
出力の復帰	自動復帰(タイマ設定時間:0~10s~1sごと可変)	
質量	約180g	

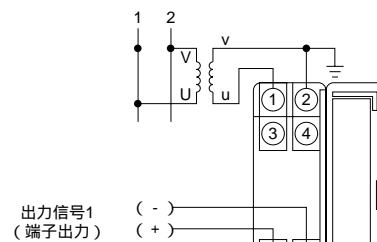
## 形式(=商品コード)説明



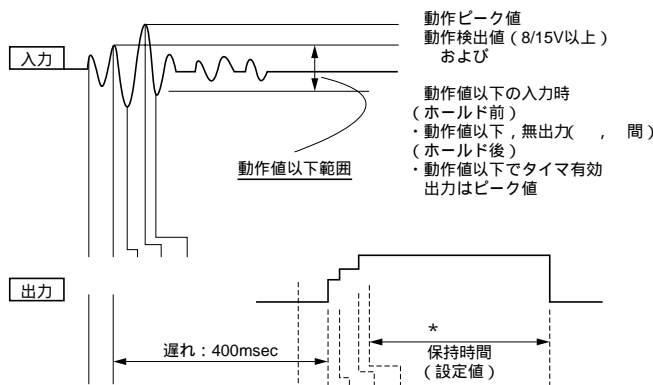
## 外形寸法図[単位:mm]



## 外部接続図



## 動作原理(タイムチャート図)



\* タイマはピーク値の最新保持でカウント開始

\* 保持タイマは入力動作検出値以下になって設定時間上継続でタイマカウントアップ  
カウント中に動作値以上の入力があった場合はピーク値の最高(前回、今回での比較)を出力  
また、この時タイマはリセットされる。

WH6シリーズ